

2016年度

第13回お墓ディレクター検定試験

1 級試験問題

注意事項

- ①試験開始のアナウンスがあるまで問題用紙は開かないでください。
- ②試験時間は45分です。途中退席は認められておりません。体調不良などにより途中退席をする場合は各試験教室の試験監督官に申し出てください。
- ③机の上には、受検票、腕時計、鉛筆・シャープペンシル（HB～2B）とプラスチック製の消しゴム及び鉛筆削り以外のものは置いてはいけません。
- ④携帯電話を含む一切の無線通信機器の試験教室内での使用を禁止します。必ず電源を切り、カバン等にしまってください。
- ⑤解答は解答用紙に記入してください。また、マークシート方式ですので、記入の際は注意事項をよく読み、正しく記入してください。
- ⑥試験時間中の私語は固く禁止します。
- ⑦終了時刻がきたら、鉛筆を置いて解答作業を中止してください。また、係員が回収にくるまで離席は認めません。
- ⑧試験問題、合否、採点結果に関する質問は一切受け付けいたしません。
- ⑨試験監督官又は係員の指示に従わない者及び不正行為を行なった者に対しては、退室させる事があります。
- ⑩試験問題は各自お持ち帰りください。

正誤判定30題

◎次の各文が正しい場合には正の箇所を、誤っている場合には誤の箇所をマークしなさい。

1. 神社に様々な神々がまつられているのは古代の日本人の信仰とその後の事情に由来します。古代の日本人は、かつて本居宣長が「尋常ならずすぐれたる徳のありて可畏き物を迦徼とは云ふなり（古事記伝）」としたように、神秘で畏敬の念を抱かせる存在を広く神として信仰の対象としていたといわれている、というのは正しいでしょうか。
2. 京都の伏見稲荷大社を総本社とする稲荷神社は現在全国に約1万8000社あり、全国で最も多くまつられているといわれている、というのは正しいでしょうか。
3. 戦前、宗教団体法以前、公認された仏教宗派には13宗56派がありました。では、この56派の中に、天台宗宗門派と天台宗真盛派も含まれている、というのは正しいでしょうか。
4. 南都六宗に含まれる華嚴宗は、唐招提寺を大本山とし、中国の鑑真が華嚴經に基づき大成した華嚴教学を研究する学派である、というのは正しいでしょうか。
5. 密教において、生きとし生けるものは宇宙の根源的な生命である大日如来の顕現であり、我々も身・口・意の三密行の実践により即身成仏することができる、といっている、というのは正しいでしょうか。
6. 曹洞宗は現在、福井の永平寺と鶴見の総持寺の二大本山制をとり、宗祖である道元を高祖、瑩山紹瑾を太祖として尊崇している、というのは正しいでしょうか。
7. 黄檗宗の宗祖は隠元隆琦で、総本山は大念佛寺である、というのは正しいでしょうか。
8. 前方後円墳は5世紀に最も大型化されましたが、6世紀になると追葬可能な竪穴式石室に変化して、小規模円墳が主体となります。では、この竪穴式石室には大王クラスやムラのオサクラスだけでなく、家族なりの一定の単位での墓が認識されていたようである、というのは正しいでしょうか。
9. 1638年に幕府は日本人全員が信仰や宗派に関係なく、近在の寺と檀家としての関係を結び、檀那寺によって、この檀家はキリスト教徒ではないという身分保障を行なう制度を確立しました。このことを寺請制度といいます。これにより寺院を通して日本人全員の戸籍確認をするという方法をとつつ、一方では寺院の勢力が拡大することを望んでいた、というのは正しいでしょうか。
10. 『大般涅槃經』というお経にはお釈迦様は入滅（涅槃＝死）に臨んで弟子たちに、修行完成者（如来）の遺体を、どのようにしたら良いかについて語られている場面があります。その中で「四つ辻に修行完成者のストウパをつくるべきである。誰であろうと、そこに花輪または香料または顔料をささげて礼拝し、また心を浄らかにして信ずる人々には、長いあいだ利益と幸せとが起るであろう」と説かれている、というのは正しいでしょうか。

11. 五輪塔は、上から宝珠を空輪、笠を風輪、半月を火輪、塔身を水輪、基壇を地輪と呼ぶ、というの正しいでしょうか。
12. 『法華経』には補陀落（ポータラカ）という観音の浄土が説かれています。これは伝説の実在しない地ですが、アジアの各地には補陀落という山が点在しています。では、チベットではダライ・ラマの宮殿をポタラ宮といい、チベット全体が観音の浄土に見たてられている、というの正しいでしょうか。
13. 釈迦三尊とは釈迦如来、文殊菩薩、弥勒菩薩のことをいう、というの正しいでしょうか。
14. 十王信仰では死者の追善供養のためにそれぞれの日に十人の王を割り当て、死者の生前の行ないを審判し、次に生まれ変わる世界を決定するものとされています。では、その中で三七日（つかさど）を司る王は變成王（へんじょう）である、というの正しいでしょうか。
15. 春分の日と秋分の日を中日としてその前後の3日間を合わせて7日間を彼岸といいますが、この期間中に行なわれる法要のことを彼岸会といいますが、これは、土着の民俗行事と習合しあって生まれた日本特有の仏教行事で、江戸時代になると庶民のあいだに広く行なわれるようになり、現代では仏教行事の中で春秋の彼岸の中日だけが祝祭日になっている、というの正しいでしょうか。
16. アメリカ合衆国では各州ごとに「墓地法」が異なり、地域で葬送文化に違いが見られます。では、アメリカ東海岸は、宗教的な制約も少なく自由な風土で、アジア系移民も多く、全米の中でも火葬率が高い地域といわれている、というの正しいでしょうか。
17. 平成23年8月の墓地、埋葬等に関する法律の改正により、墓地、納骨堂及び火葬場の経営許可の監督権限は都道府県知事の専権ではなくなり、「市または特別区にあっては市長または区長」に認められるようになりましたが、経営許可の取り消しの監督権限についても同様に「市または特別区にあっては市長または区長」に認められるようになった、というの正しいでしょうか。
18. 公営霊園においては、霊園の利用関係は私人間（しじんかん）の契約関係ではなく、霊園の運営主体である都道府県や市町村が利用申込者に対して霊園の使用を許可することにより成立しています。では、この墓地使用関係を規律する準則は民法である、というの正しいでしょうか。
19. 墓地使用者が寺院墓地から他の霊園に改葬することに対しては原則として制限することはできません。では、改葬を希望する墓地使用者が既に檀信徒を離檀して改宗し、その寺院墓地での改葬手続きを改宗した宗派に即した典礼で行なおうとする場合も、信教の自由（憲法20条）に属することとして寺院側は拒否することはできない、というの正しいでしょうか。

20. 花崗岩は地球上で最も分布面積の広い酸性の深成岩ですが、日本産の花崗岩は石英の分量が多いといわれている、というのは正しいでしょうか。
21. 安山岩とは、中性斜長石・輝石・角閃石を主成分とする暗色（灰色・淡紫色・青灰色・褐色など）の火山岩のことをいう、というのは正しいでしょうか。
22. 大島石は愛媛県今治市で採石されている花崗岩である、というのは正しいでしょうか。
23. 墓地、埋葬等に関する法律では、現行法以前から存在していた「みなし墓地」に分類される墓地の場合、既得権として墓地の使用を承継し続けることについては支障ないものとされています。では、この「みなし墓地」では、無断で墓地の改葬を行ない、空いたところを新たな墳墓地として販売したりすることも現行法の適用を受けず、取り締まりの対象にはならない、というのは正しいでしょうか。
24. 納骨堂の経営資格についても墓地と同様に民間の場合は、宗教法人に代表される公益法人に限られており、当該宗教法人が礼拝の施設を有する境内地内で、他人の委託を受けて焼骨を収蔵するために、納骨堂として許可を受けた施設のことをいう、というのは正しいでしょうか。
25. 平成 11 年 5 月 1 日に「墓地、埋葬等に関する法律施行規則」が改正され、以前は新聞に掲載しなければならなかった改葬公告が、官報に掲載し、墓地に掲示することにより、1 年後に改葬申請が出来るように簡素化されました。これにより、規則改正前には新聞公告に数百万円かかっていた費用が、官報掲載となり 5 万円程度で出来るようになった、というのは正しいでしょうか。
26. 目地は引くとか押すとかの表現がある通り、目地をつめながら引き、押して表面を均一にしています。では、セメントだけの目地の方が滑らかでやりやすく、細かい砂を少しでも入れてしまうと、目地割れ、目地落ちにつながるので注意が必要である、というのは正しいでしょうか。
27. 大入れは通常、墓誌の高さの 5%といわれていますが、記念碑の場合、大入れは高さの 10%といわれている、というのは正しいでしょうか。
28. 仏教では葬儀式は仏前の法要という形式をとり、多くの宗派で遺影よりもご本尊が中心となります。では、キリスト教の葬儀式では死者が礼拝の対象となり、中心に遺影が置かれるのが一般的である、というのは正しいでしょうか。
29. 死亡の届け出は死亡した本人の本籍地、届け出人の居住地以外に、死亡した土地の市区町村で行なうことができる、というのは正しいでしょうか。
30. 火葬した後に墓地等に納骨する場合には火葬許可証に火葬済みであることの証印を火葬場で受け、それを墓地等の管理者に提出する必要がある、というのは正しいでしょうか。

多肢選択20題

◎次の各文の（ ）に入る語を①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

31. 神社にまつられている祭神の中で、職業に関してまつられた神は、()、かなやまひこのみこと金山彦命などがあります。
①ことしろぬしのみこと事代主命 ②ふつのみたまのおおかみ布都御魂大神 ③うかのみたまのおおかみ宇迦之御魂大神 ④あめのみなかぬしのかみ天御中主神
32. 天皇では()が大宝3(703)年に最初に火葬されており、この頃から本格的な火葬が行なわれ始めたと考えられます。
①持統天皇 ②推古天皇 ③欽明天皇 ④応神天皇
33. 浄土宗の主な経典は無量寿経、()、観無量寿経です。
①法華経 ②般若心経 ③阿弥陀経 ④観音経
34. 曹洞宗の本尊は()です。
①久遠実成の釈迦牟尼佛 ②釈迦牟尼佛 ③阿弥陀如来 ④大日如来
35. ()の「観世音菩薩ふもんぼん普門品」には、観世音菩薩が様々な姿に変化して衆生を救うと説かれることから、様々な姿の観音が造られるようになりました。
①観無量寿経 ②無量寿経 ③阿弥陀経 ④法華経
36. 閻魔大王以外の十王はほとんど()のものです。
①儒教 ②道教 ③神道 ④ヒンズー教
37. 埋葬、火葬または改葬を行なおうとする者は、()令で定めるところにより、市町村長(特別区の区長を含む)の許可を受けなければならない。
①経済産業省 ②厚生労働省 ③文部科学省 ④環境省
38. ()は砂岩に分類されます。
①来待石 ②浮金石 ③鉄平石 ④戸室石
39. ()は安山岩で青目と赤目系統の石が採石されています。
①青木石 ②白河石 ③本小松石 ④大谷石
40. ビシャンとは()前後の面を目割りした石工道具です。
①40 mm×40 mm ②50 mm×50 mm ③60 mm×60 mm ④70 mm×70 mm
41. 位牌の歴史については室町時代以降とする説が一般的で、戒名授与を「清規しんぎ」という形で持っていた()の全国展開の中で位牌祭祀が広がっていきました。
①南都六宗 ②天台宗 ③真言宗 ④禅宗

42. 次の図は（ ）時代の特徴をあらわす反花です。



- ①平安 ②鎌倉 ③室町 ④江戸

43. 次の書体は（ ）といます。

礎

石

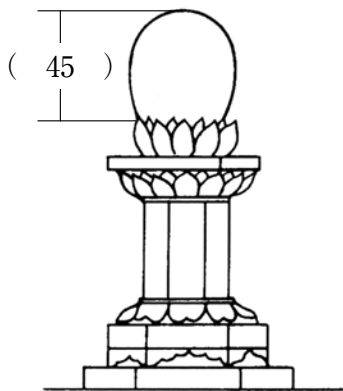
- ①行書 ②楷書 ③草書 ④隸書

44. 次の家紋は（ ）といます。



- ①丸に剣花菱 ②丸に花菱 ③丸に木瓜 ④丸に四方花菱

◎ 次の図の空欄に当てはまる語を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。



- ①竿 ②塔身 ③相輪 ④笠

◎次の文章の空欄に入る語を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

お墓の施工において、コンクリートの配合は1：3：6といわれ、セメント＝1、(46)＝3、(47)＝6のことをいいます。練り板の上に(46)を広げ、セメントを入れてかき混ぜたら再度広げて(47)を入れ、所定の水を入れてかき混ぜればコンクリートになっていきます。

46. ①山砂 ②川砂 ③海砂 ④砂利

47. ①山砂 ②川砂 ③海砂 ④砂利

真言宗の開祖である弘法大師・空海は唐で(48)より真言密教を学び、ことごとく秘伝を伝授されたといえます。帰国ののち真言宗を開き、823年には、(49)から東寺を賜って皇城鎮護の道場とし、835年、高野山で入定(入寂)しました。高野山は弘法大師の救いを信じて(50)と唱える大師信仰の中心となり、高野山金剛峯寺を総本山とする高野山真言宗は真言宗団の中でも最大の宗団です。

48. ①法蔵 ②智顛 ③曇鸞 ④惠果

49. ①花園天皇 ②嵯峨天皇 ③醍醐天皇 ④聖武天皇

50. ①南無阿弥陀仏 ②南無妙法蓮華経 ③南無釈迦牟尼佛 ④南無大師遍照金剛